

引き続き海外が伸びる輸送機械工業と 国内回帰の兆しも見える電気機械工業 ～グローバル出荷指数 2大業種の動き～



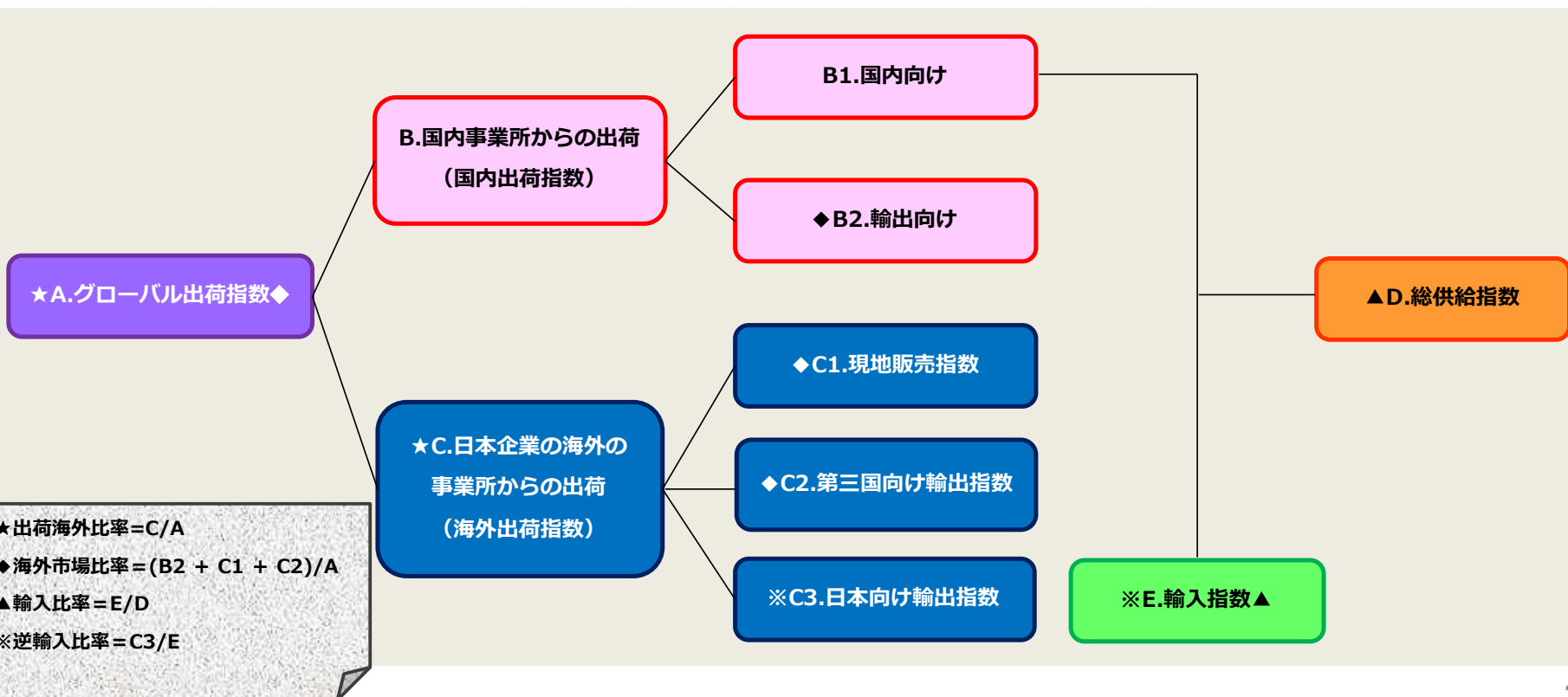
経済解析室
平成28年2月



ミニ経済分析URL: <http://www.meti.go.jp/statistics/toppage/report/minikeizai-result-1.html>

グローバル出荷指数とは？

- 製造業のグローバル展開を踏まえ、国内外の製造業の生産動向を「業種別」に一元的に捉えようとした指標。
- 製造業の動向を事業所ベースで捉えることとし、「鉱工業出荷内訳表・総供給表」と「海外現地法人四半期調査」の組合せにより、**海外生産（出荷）比率等**を算出している。



製造業グローバル出荷指数（季節調整済）の推移（総括表）

	26年度	27年		
		4～6月期	7～9月期	前期比
グローバル出荷指数	104.1	104.1	104.0	▲ 0.1
国内出荷指数	97.6	96.8	96.1	▲ 0.7
国内向け	97.0	96.0	95.1	▲ 0.9
輸出向け	100.0	99.1	99.5	0.4
海外出荷指数	124.4	127.0	128.8	1.4

注1) 27年度の各四半期の結果については季節調整済指数、26年度の結果については原指数。

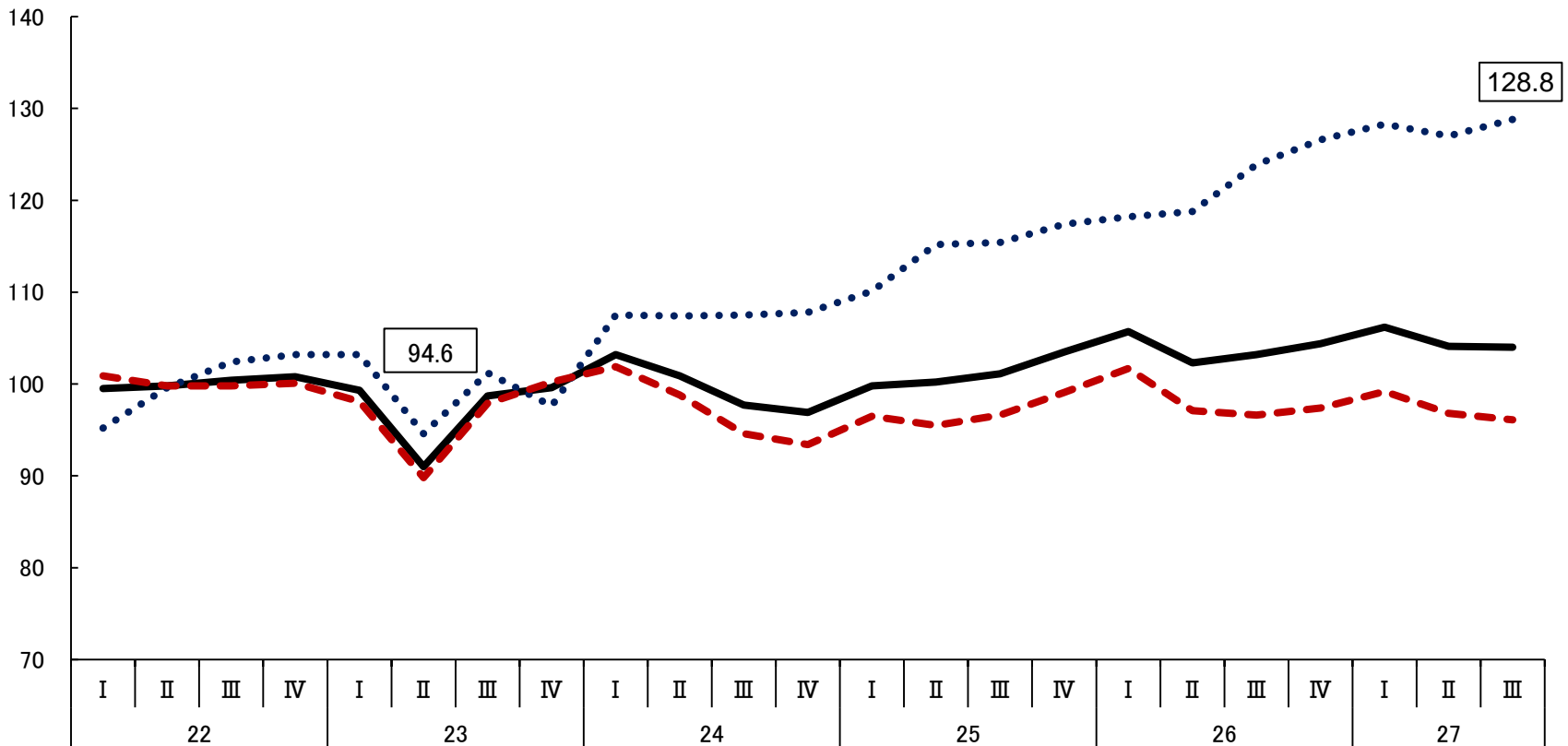
注2) 国内出荷指数は、「鉱業」を含まない「製造工業」の出荷指数。

製造業グローバル出荷指数（季節調整済）の推移

27年Ⅲ期の製造業グローバル出荷指数（季節調整済）は、104.0。その中で、海外出荷指数は128.8、国内出荷指数は96.1となった。海外出荷指数は、引き続き上昇トレンド。

(22年=100、季節調整済)

— 製造業グローバル出荷指数 ●●● 海外出荷 - - - 国内出荷



製造業グローバル出荷指数（季節調整済）の推移（前期比、内外寄与度）

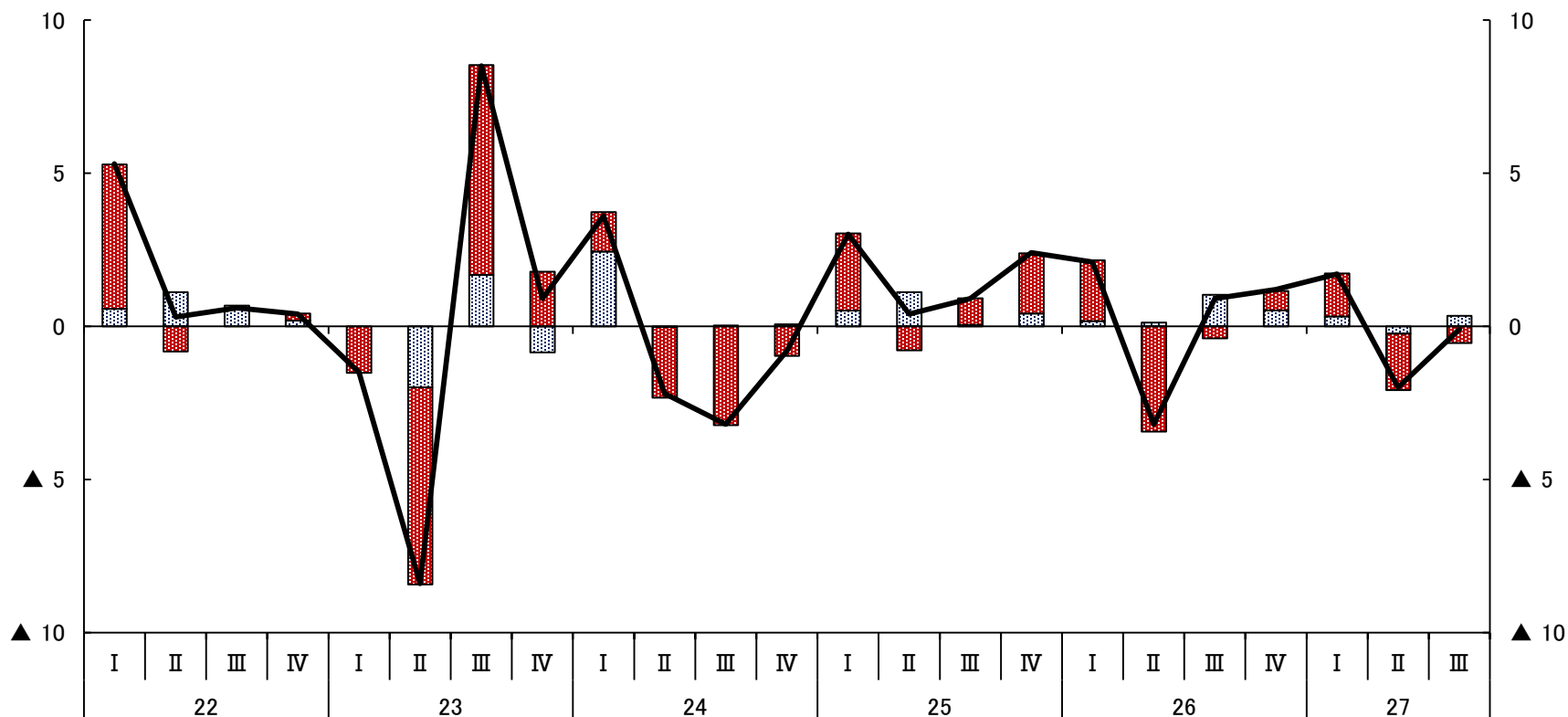
27年Ⅲ期の製造業グローバル出荷指数は、前期比▲0.1%と2期連続の前期比低下。海外出荷指数は、同1.4%上昇。国内出荷指数は、同▲0.7%低下。海外出荷の寄与は2期ぶりに同0.3%上昇した一方、国内出荷の寄与は2期連続の同▲0.5%と低下した。

(22年=100、季節調整済)

国内出荷

海外出荷

製造業グローバル出荷指数



製造業出荷海外比率（品目ベース）、逆輸入比率、海外市場比率の推移

27年Ⅲ期の製造業出荷海外比率は29.4%となった。

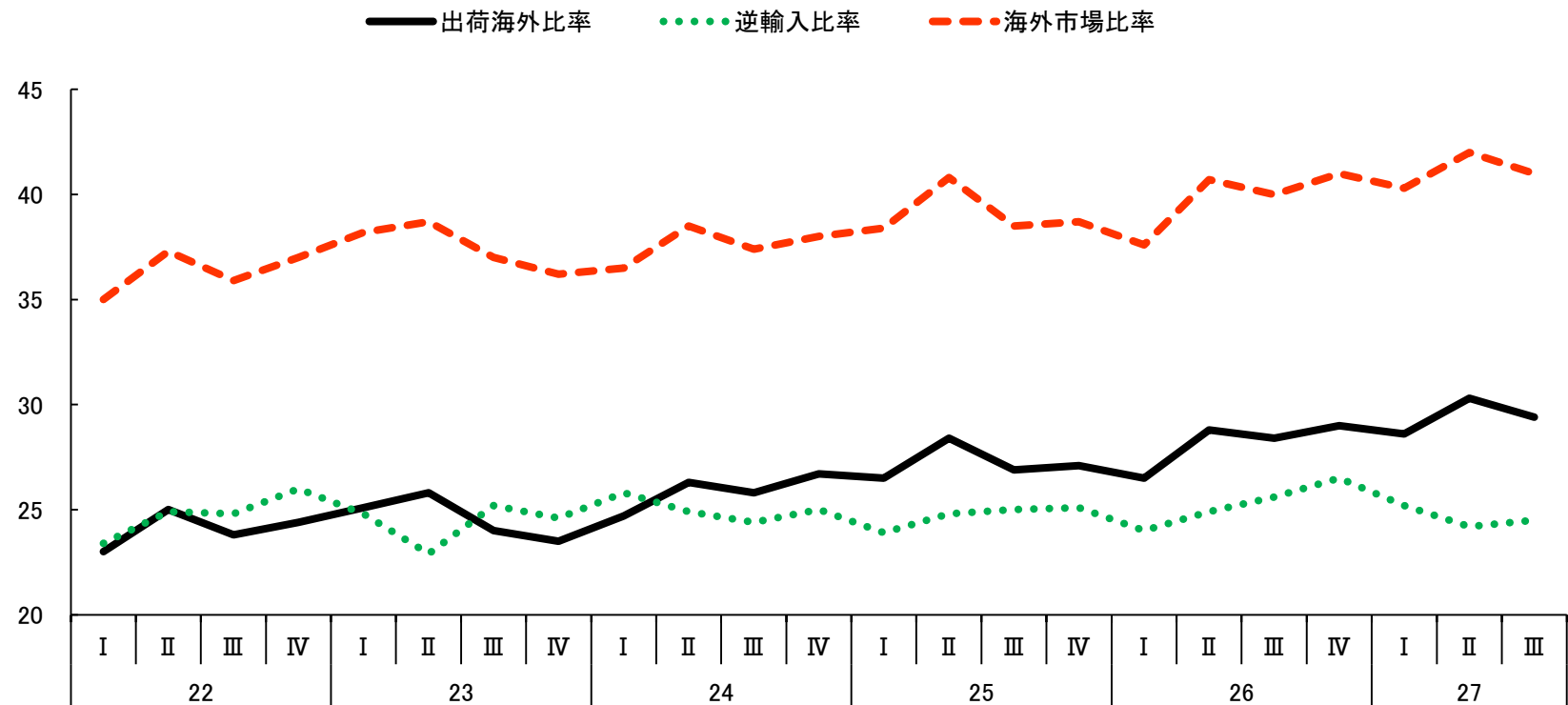
27年Ⅲ期の逆輸入比率は24.5%となった。

27年Ⅲ期の海外市場比率は41.0%となった。

注) 製造業出荷海外比率：日本国内の鉱工業の活動と日系現地法人の活動の比率

逆輸入比率：日本の輸入のうち、日系現地法人の日本向け輸出の割合

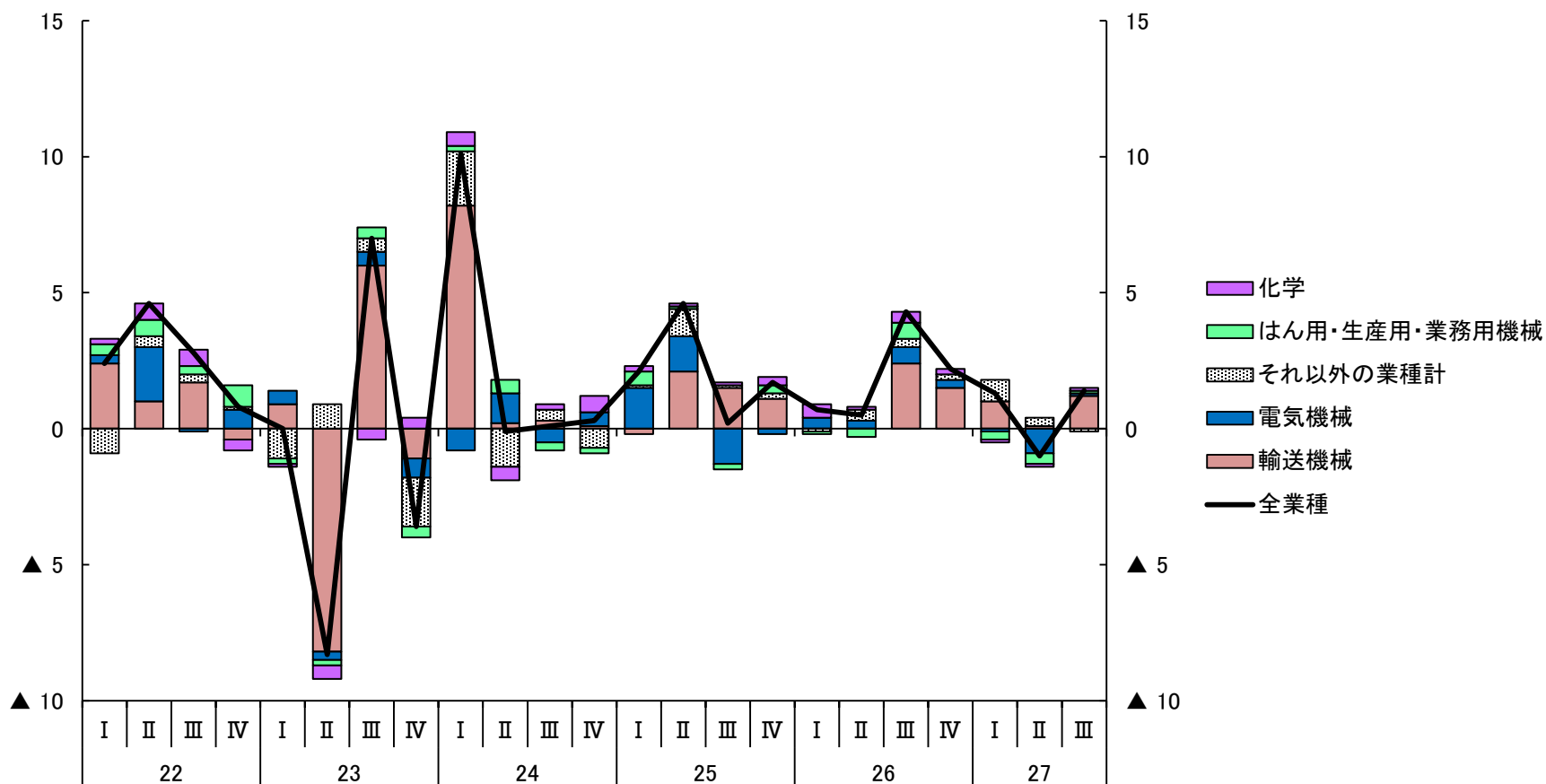
海外市場比率：グローバル出荷のうち、海外市場に出荷される割合



海外出荷指数の推移（前期比、業種別寄与度）

海外出荷指数の前期比の業種別寄与度を見ても、やはり輸送機械の寄与が大きい。海外出荷全体の前期比1.4%に対し、輸送機械の前期比寄与が1.2%。電気機械工業の寄与も3期ぶりに上昇寄与となった。

注) それ以外の業種計とは、次の8業種を組み合わせたものである。
 「食料品・たばこ」、「繊維」、「木材・パルプ・紙・紙加工品」、「窯業・土石」、「鉄鋼」、「非鉄金属」、「金属」、「その他」

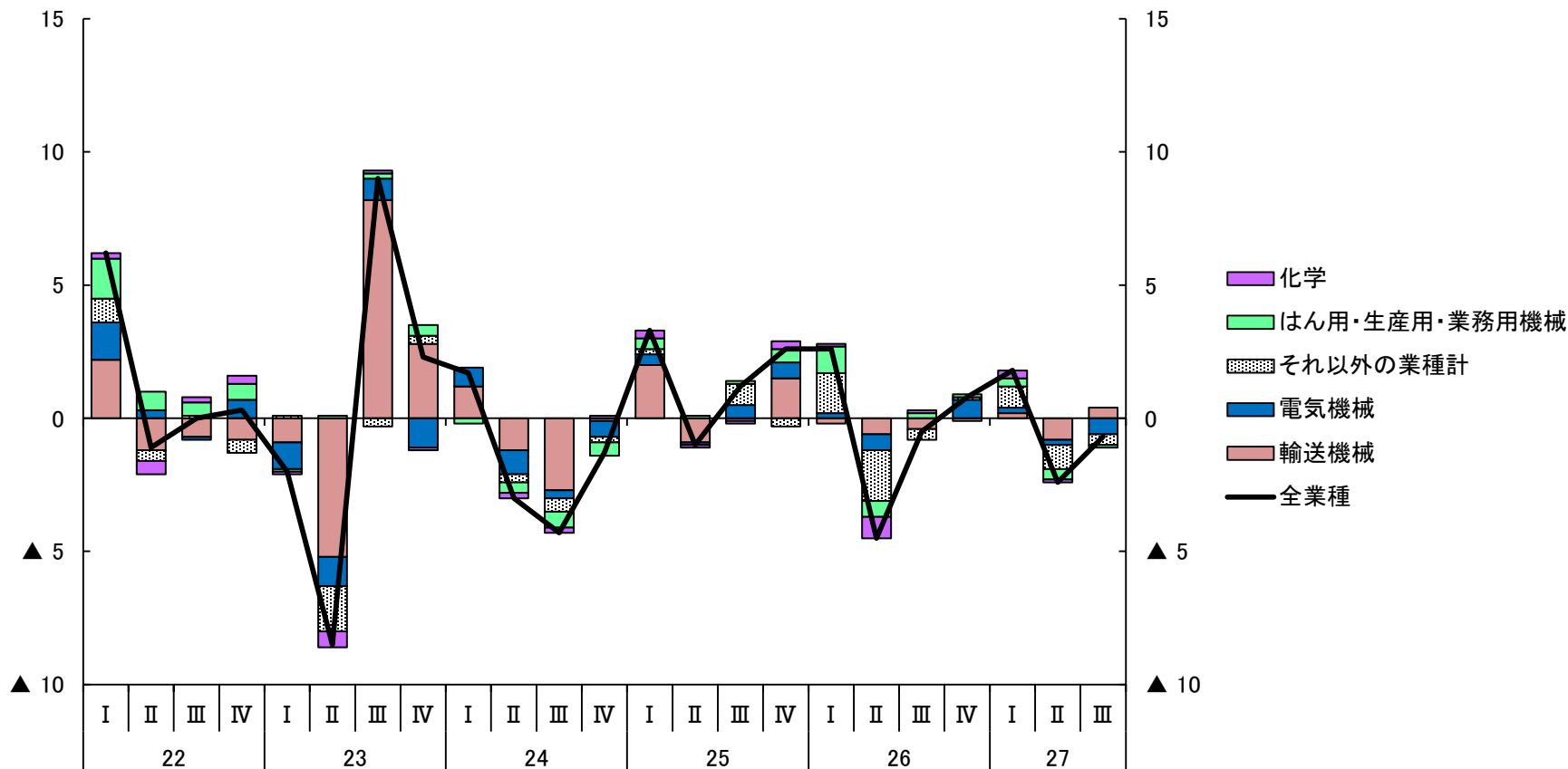


国内出荷指数の推移（前期比、業種別寄与度）

国内出荷指数の前期比の業種別寄与度を見ると、輸送機械工業が大きな上昇寄与を見せたが、そのほかの業種は低下寄与。低下寄与が大きいのは、電気機械工業。

注) それ以外の業種計とは、次の8業種を組み合わせたものである。

「食料品・たばこ」、「繊維」、「木材・パルプ・紙・紙加工品」、「窯業・土石」、「鉄鋼」、「非鉄金属」、「金属」、「その他」



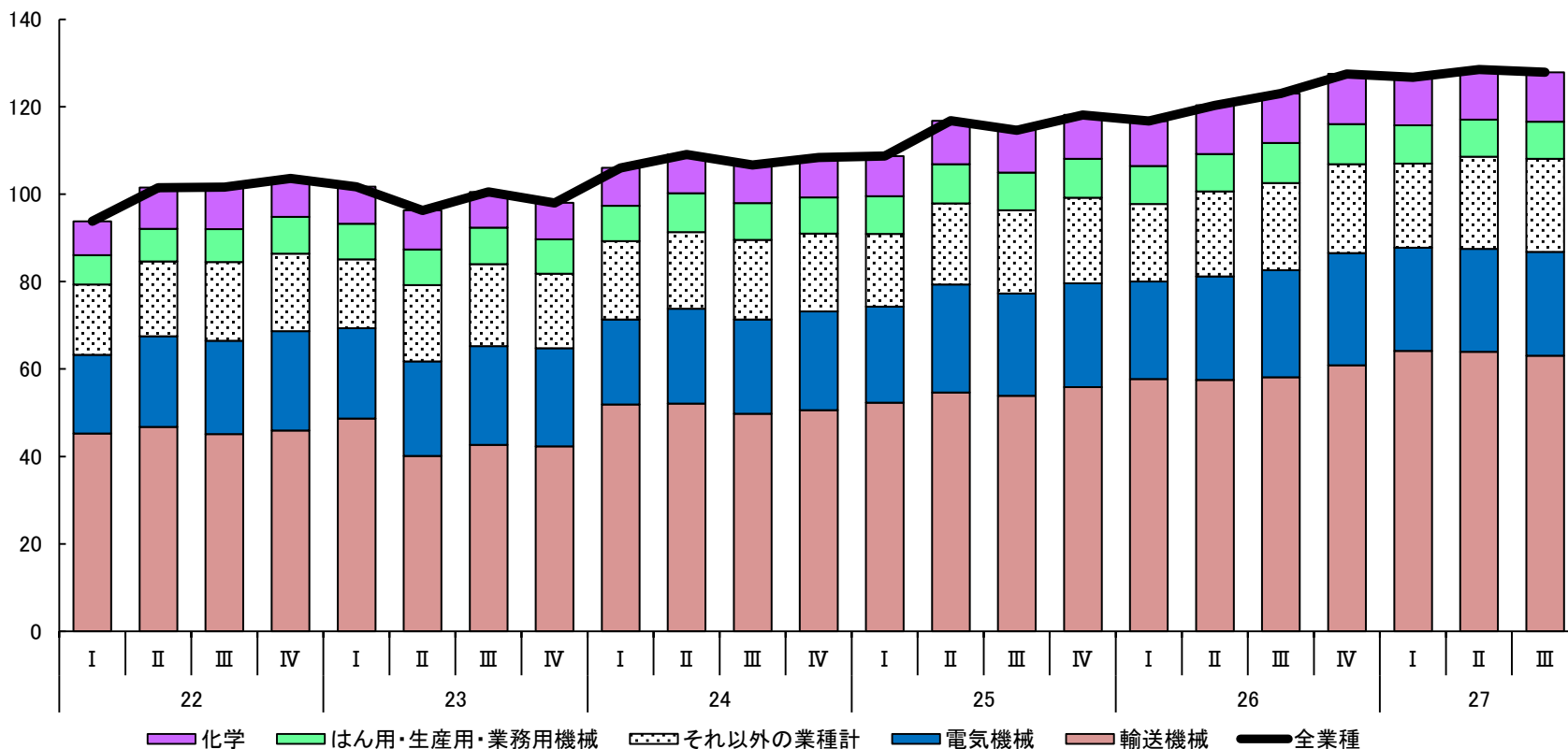
海外出荷指数の推移（業種別）

海外出荷指数においては、輸送機械の存在が非常に大きい。これに次ぐのが、電気機械。海外出荷指数に占めるそれぞれの割合は、輸送機械が49.3%、電気機械が18.6%となっている。

注1) グローバル出荷指数における電気機械工業は、鉱工業指数における、電気機械、電子部品・デバイス工業、情報通信機械を合わせたものに相当する。

注2) それ以外の業種計とは、次の8業種を組み合わせたものである。

「食料品・たばこ」、「繊維」、「木材・パルプ・紙・紙加工品」、「窯業・土石」、「鉄鋼」、「非鉄金属」、「金属」、「その他」



輸送機械工業の指数（季節調整済）の推移（総括表）

	26年度	27年		
		4～6月期	7～9月期	前期比
グローバル出荷指数	111.5	111.6	114.1	2.2
国内出荷指数	98.5	94.7	96.5	1.9
国内向け	98.6	94.7	95.6	1.0
輸出向け	98.1	93.6	98.7	5.4
海外出荷指数	131.4	137.6	141.1	2.5

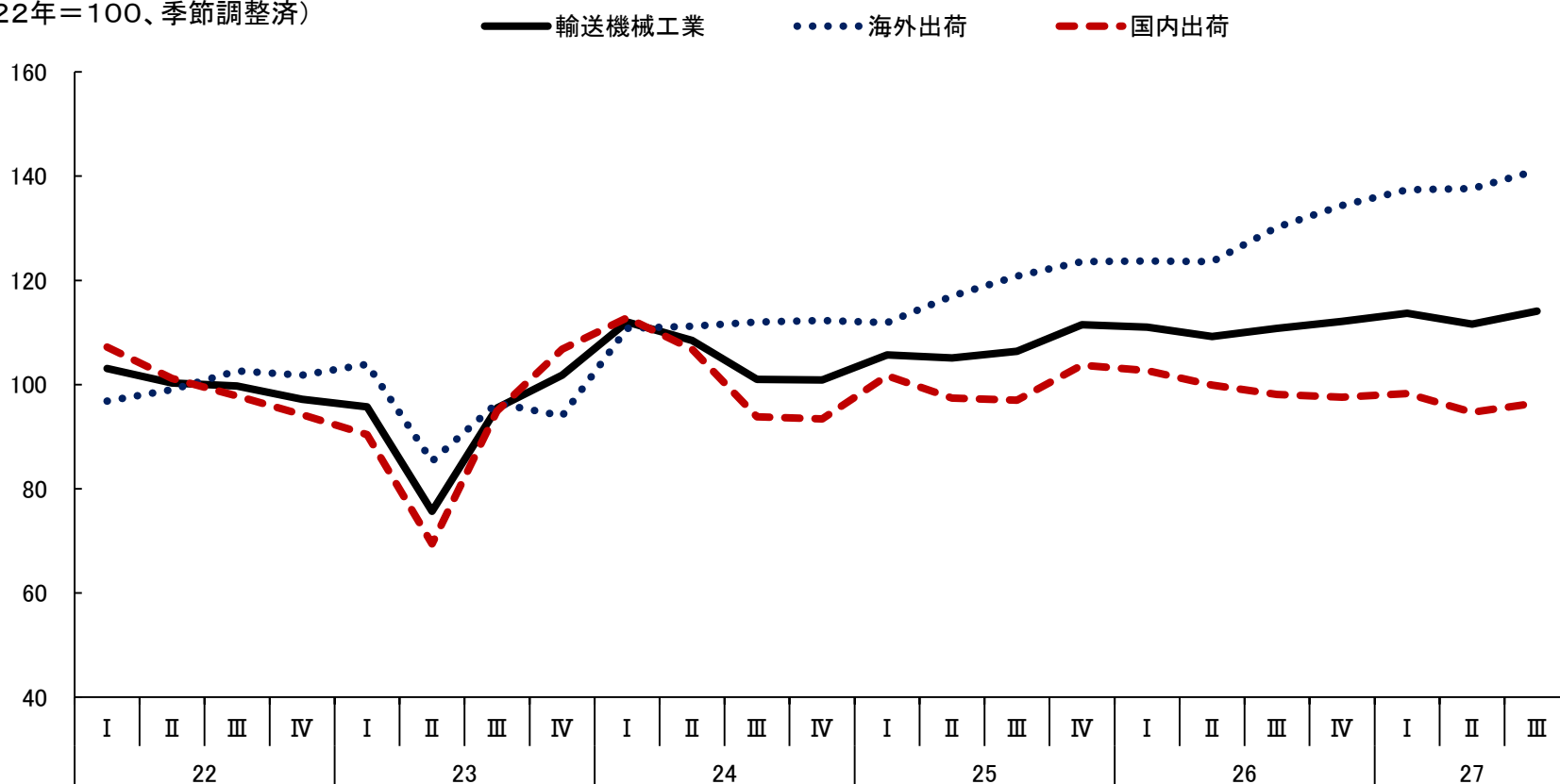
注1) 27年度の各四半期の結果については季節調整済指数、26年度の結果については原指数。

注2) 国内出荷指数は、「鉱業」を含まない「製造工業」の出荷指数。

輸送機械工業のグローバル出荷指数（季節調整済）の推移

27年Ⅲ期の輸送機械工業のグローバル出荷指数（季節調整済）は、114.1。その中で、海外出荷指数は141.1、国内出荷指数は96.5となった。

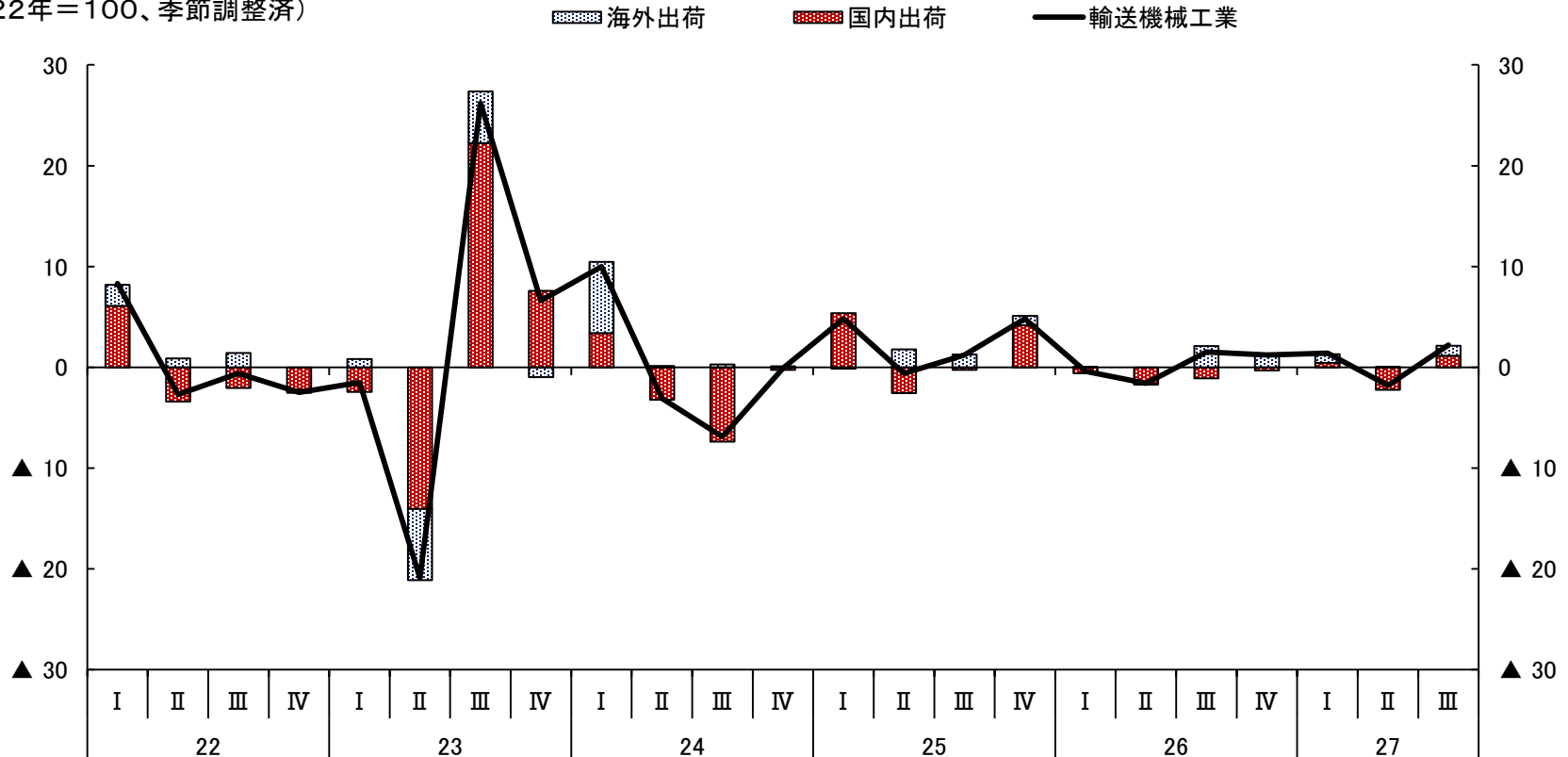
（22年=100、季節調整済）



輸送機械工業のグローバル出荷指数（季節調整済）の推移（前期比、内外寄与度）

27年Ⅲ期の輸送機械工業のグローバル出荷指数は、前期比2.2%上昇と2期ぶりの改善で、方向感は少し良くなった。海外出荷指数は、同2.5%上昇。国内出荷指数は、同1.9%上昇。海外出荷の寄与は同1.0%、国内出荷の寄与は同1.2%となった。

(22年=100、季節調整済)



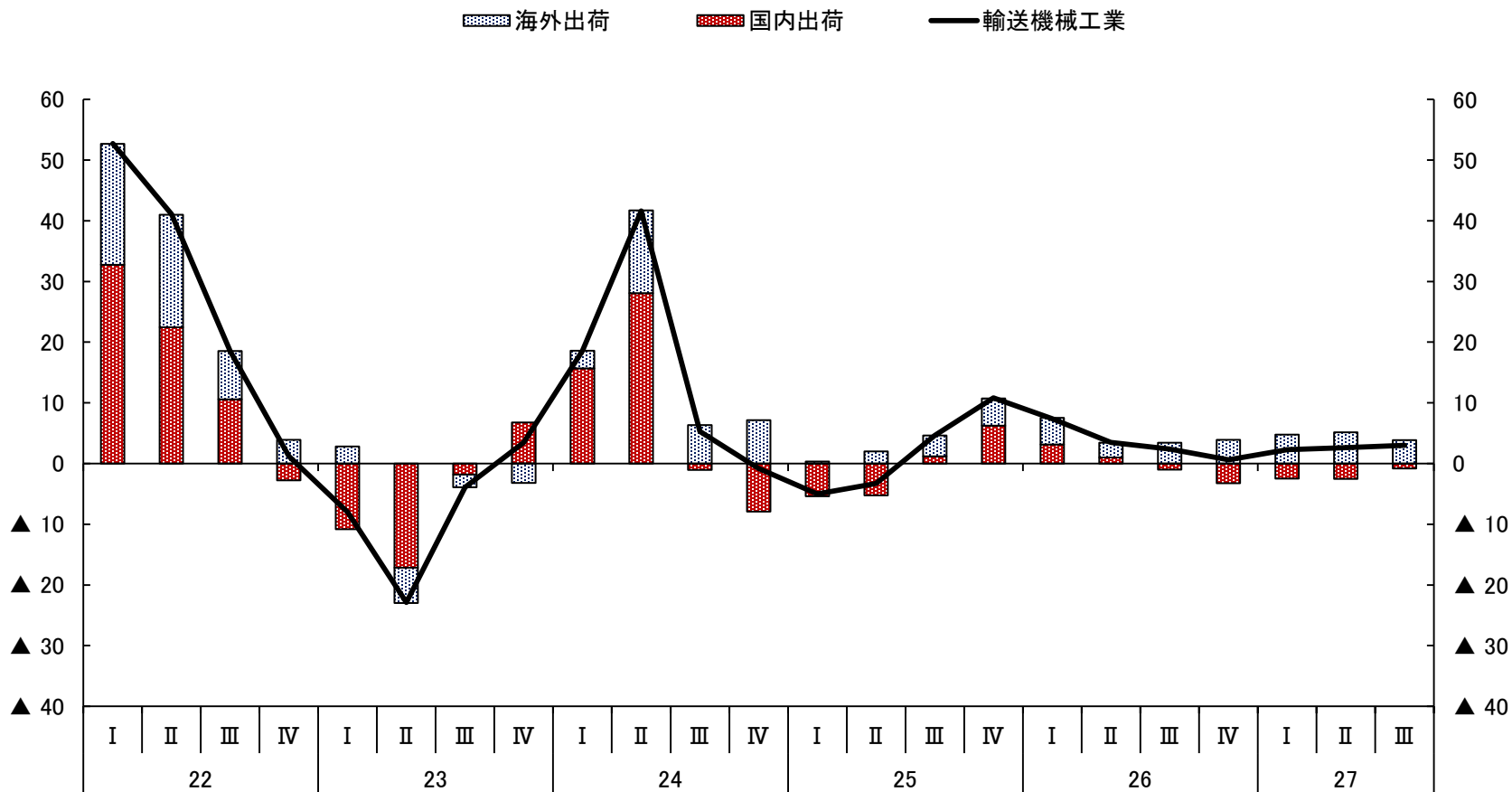
輸送機械工業の原指数の推移（総括表）

	26年度	26年	27年	
		7～9月期	7～9月期	前年同期比
グローバル出荷指数	111.5	109.5	112.8	3.0
国内出荷指数	98.5	98.1	96.6	▲ 1.5
国内向け	98.6	98.0	96.1	▲ 1.9
輸出向け	98.1	98.3	97.9	▲ 0.4
海外出荷指数	131.4	127.0	137.7	8.4
自国向け	130.2	125.5	137.3	9.4
日本向け	133.0	135.8	138.9	2.3
第三国向け	138.9	134.6	139.1	3.3

輸送機械工業のグローバル出荷指数の推移（前年同期比、内外寄与度）

27年Ⅲ期の輸送機械工業のグローバル出荷指数は、前年同期比3.0%上昇で、9期連続の上昇。海外出荷指数は、同8.4%上昇（15期連続上昇）。国内出荷指数は、同▲1.5%低下（5期連続低下）。

海外出荷の寄与は同3.9%、国内出荷の寄与は同▲0.8%となった。



輸送機械工業の出荷海外比率（品目ベース）、逆輸入比率、海外市場比率の推移

27年Ⅲ期の輸送機械工業の出荷海外比率は48.1%（29.4%）となった。

27年Ⅲ期の海外市場比率は59.7%（41.0%）となった。

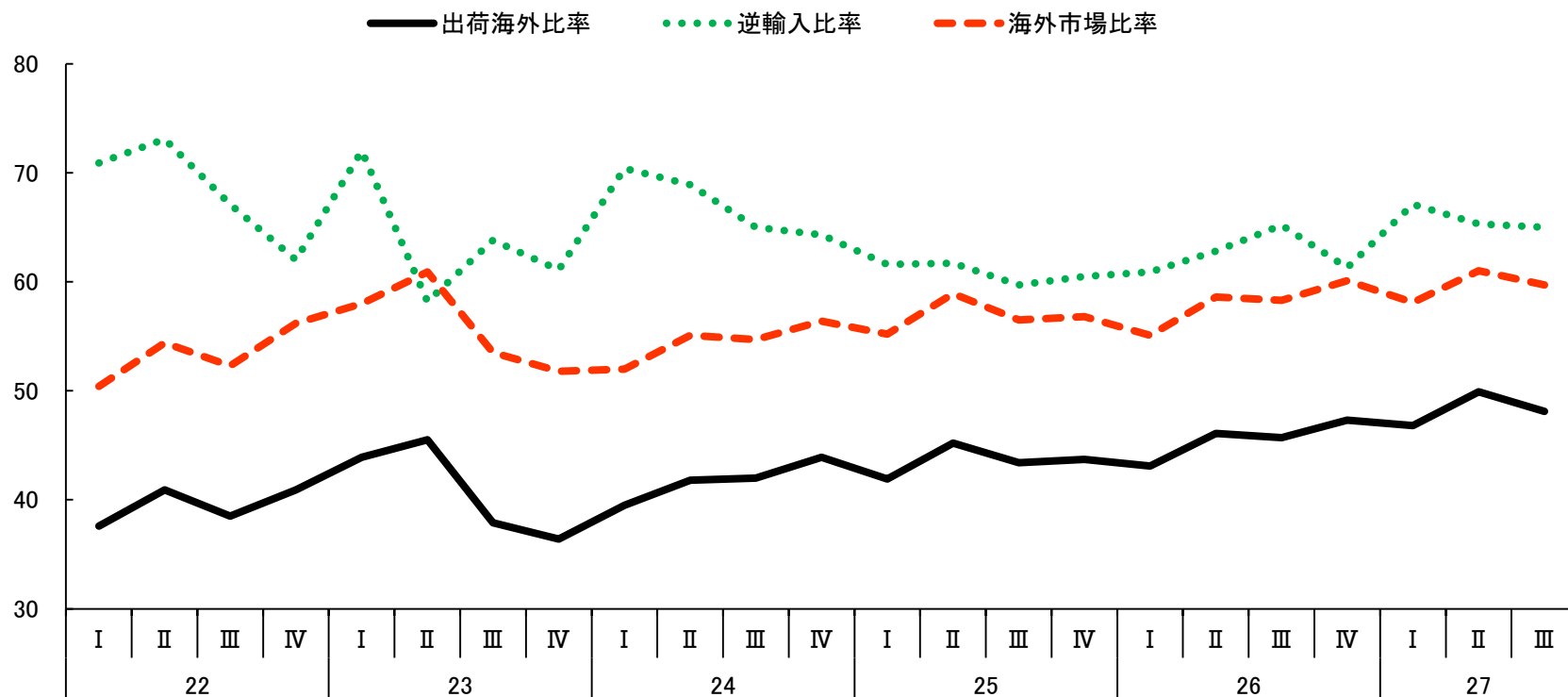
27年Ⅲ期の逆輸入比率は65.0%（24.5%）となった。

注1）（ ）内は製造業全体の比率。

注2）製造業出荷海外比率：日本国内の鉱工業の活動と日系現地法人の活動の比率

海外市場比率：グローバル出荷のうち、海外市場に出荷される割合

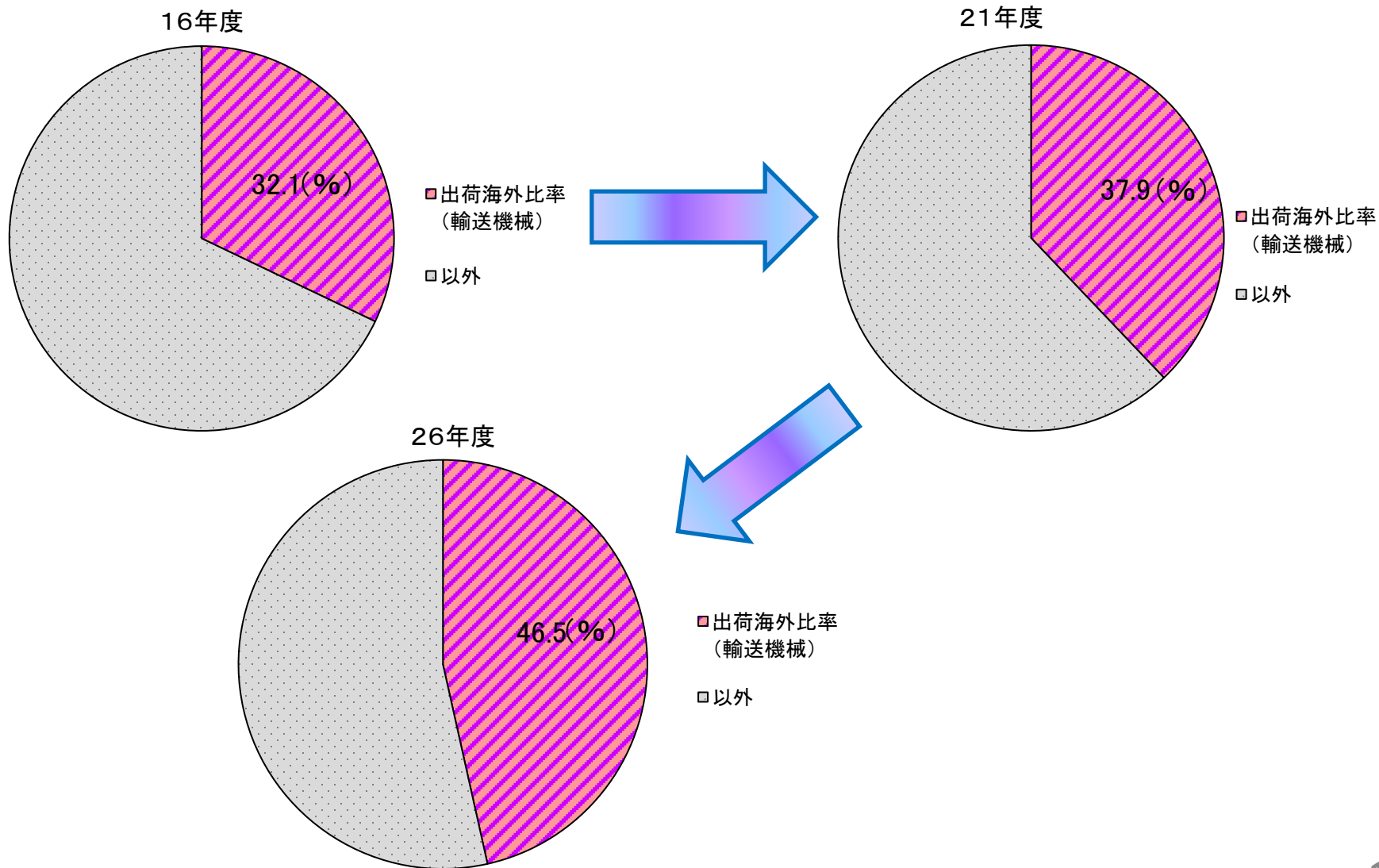
逆輸入比率：日本の輸入のうち、日系現地法人の日本向け輸出の割合



輸送機械工業の長期比較（5年度おき）

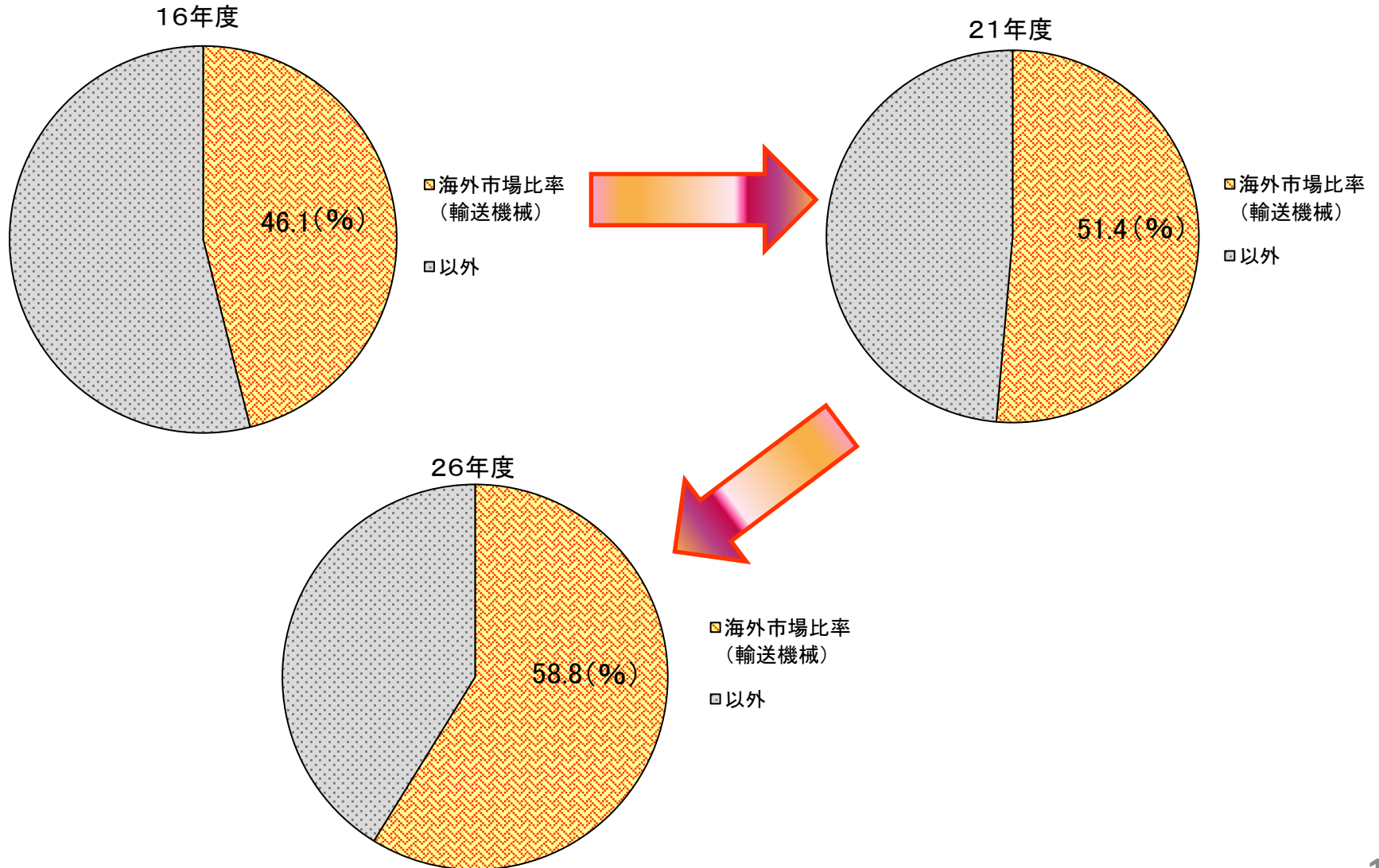
	16年度	21年度	26年度
グローバル出荷指数	91.4	88.6	111.5
国内出荷指数	102.5	90.9	98.5
国内向け	105.5	92.6	98.6
輸出向け	93.5	85.7	98.1
海外出荷指数	74.4	85.1	131.4
自国向け	75.2	85.4	130.2
日本向け	64.4	75.3	133.0
第三国向け	69.2	85.2	138.9

26年度の輸送機械工業の出荷海外比率は46.5%で、過去最高となった。



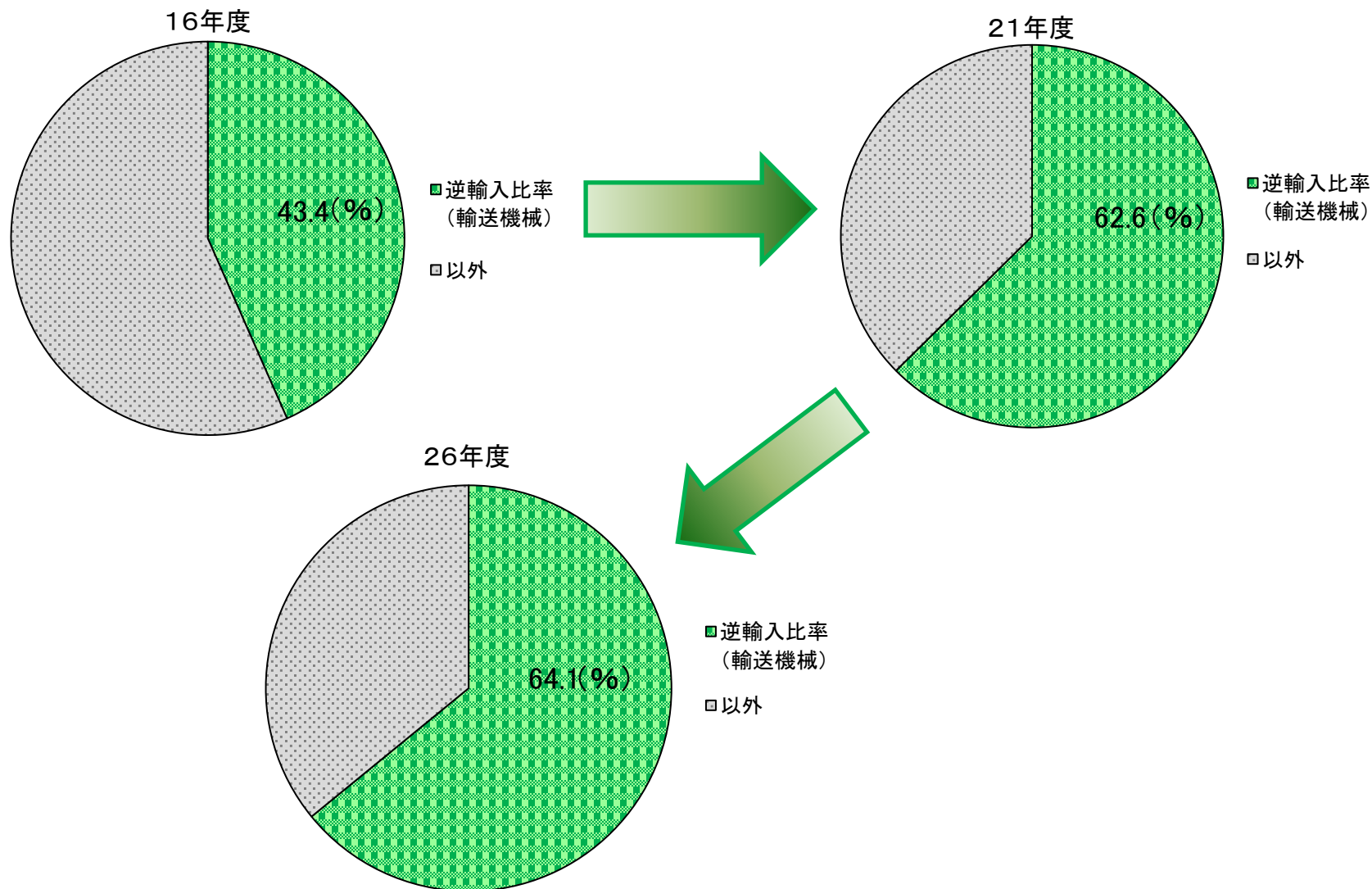
輸送機械工業の海外市場比率の推移：グローバル出荷のうち、海外市場に出荷される割合

26年度の海外市場比率は58.8%で、過去最高となった。



輸送機械工業の逆輸入比率の推移：日本の輸入のうち、日系現地法人の日本向け輸出の割合

26年度の逆輸入比率は64.1%となった。



電気機械工業の指数（季節調整済）の推移（総括表）

	26年度	27年		
		4～6月期	7～9月期	前期比
グローバル出荷指数	98.3	98.5	96.5	▲ 2.0
国内出荷指数	91.0	92.7	89.8	▲ 3.1
国内向け	88.7	90.9	87.6	▲ 3.6
輸出向け	97.9	97.6	96.3	▲ 1.3
海外出荷指数	118.1	114.3	114.8	0.4

注1) 27年度の各四半期の結果については季節調整済指数、26年度の結果については原指数。

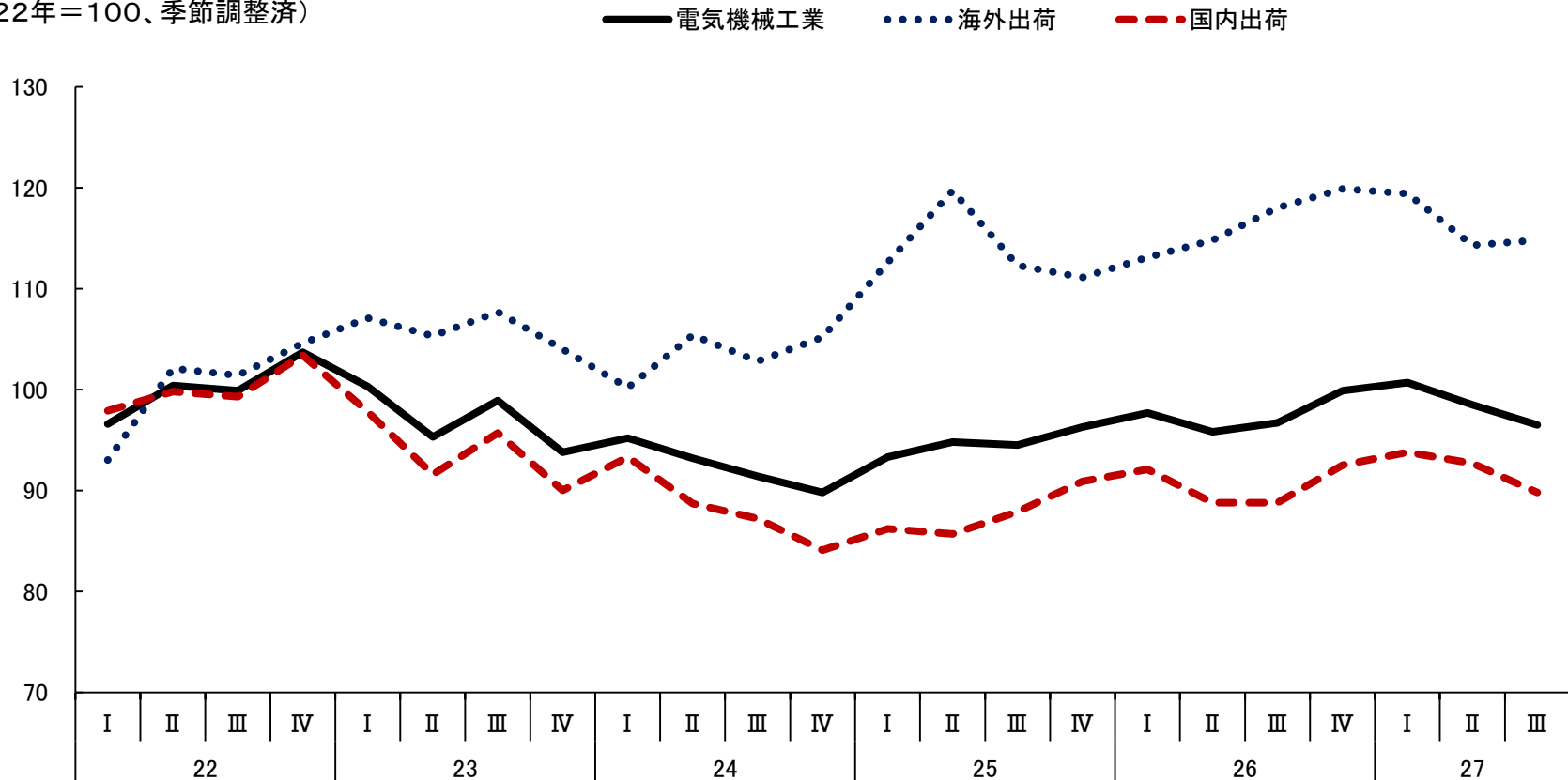
注2) 国内出荷指数は、「鉱業」を含まない「製造工業」の出荷指数。

電気機械工業のグローバル出荷指数（季節調整済）の推移

27年Ⅲ期の電気機械工業のグローバル出荷指数（季節調整済）は、96.5となった。

その中で、海外出荷指数は114.8、国内出荷指数は89.8となった。

(22年=100、季節調整済)

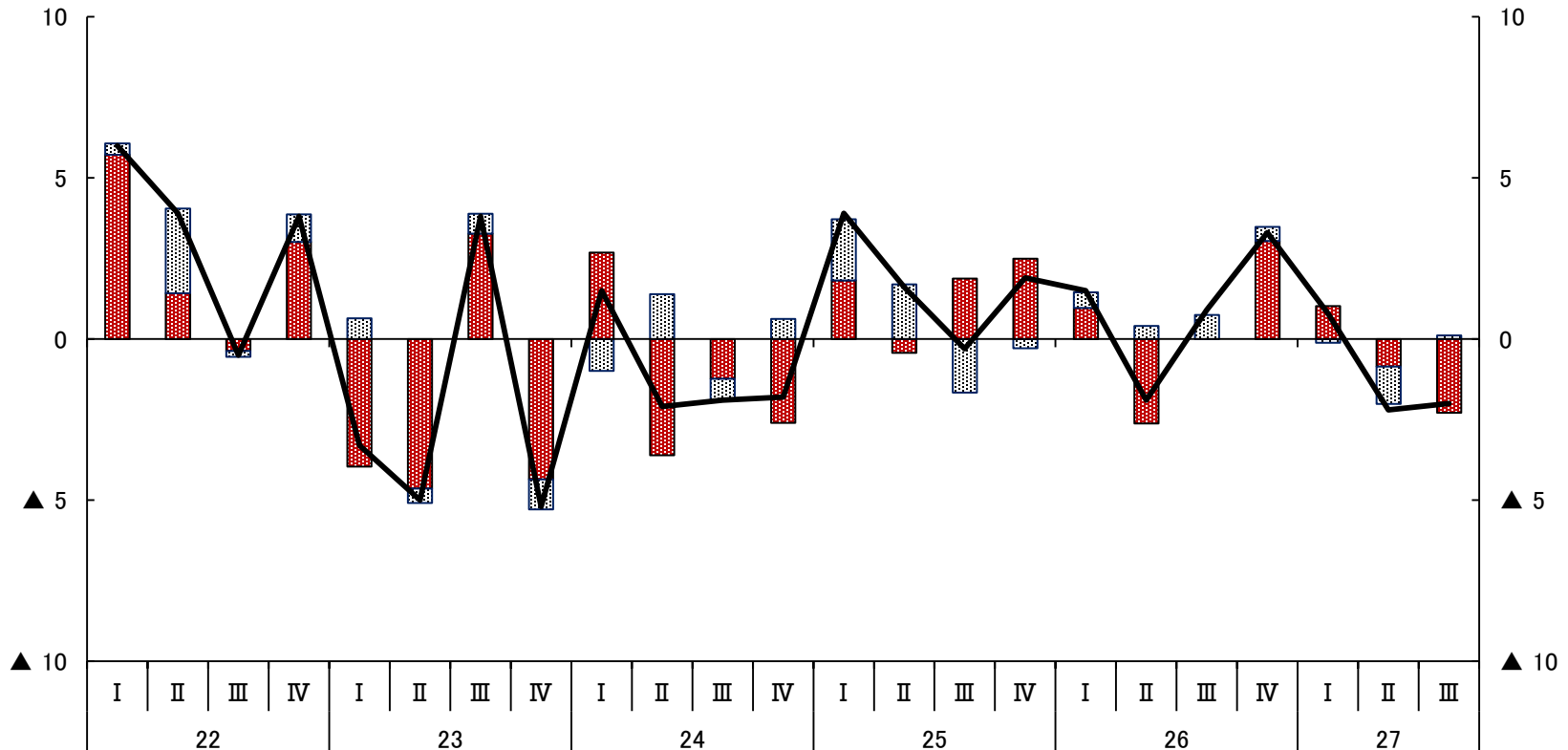


電気機械工業のグローバル出荷指数（季節調整済）の推移（前期比、内外寄与度）

27年Ⅲ期の電気機械工業のグローバル出荷指数は、前期比▲2.0%低下。海外出荷指数は、同0.4%上昇。国内出荷指数は、同▲3.1%低下。海外出荷の寄与は同0.1%、国内出荷の寄与は同▲2.3%となった。

(22年=100、季節調整済)

海外出荷 国内出荷 電気機械工業

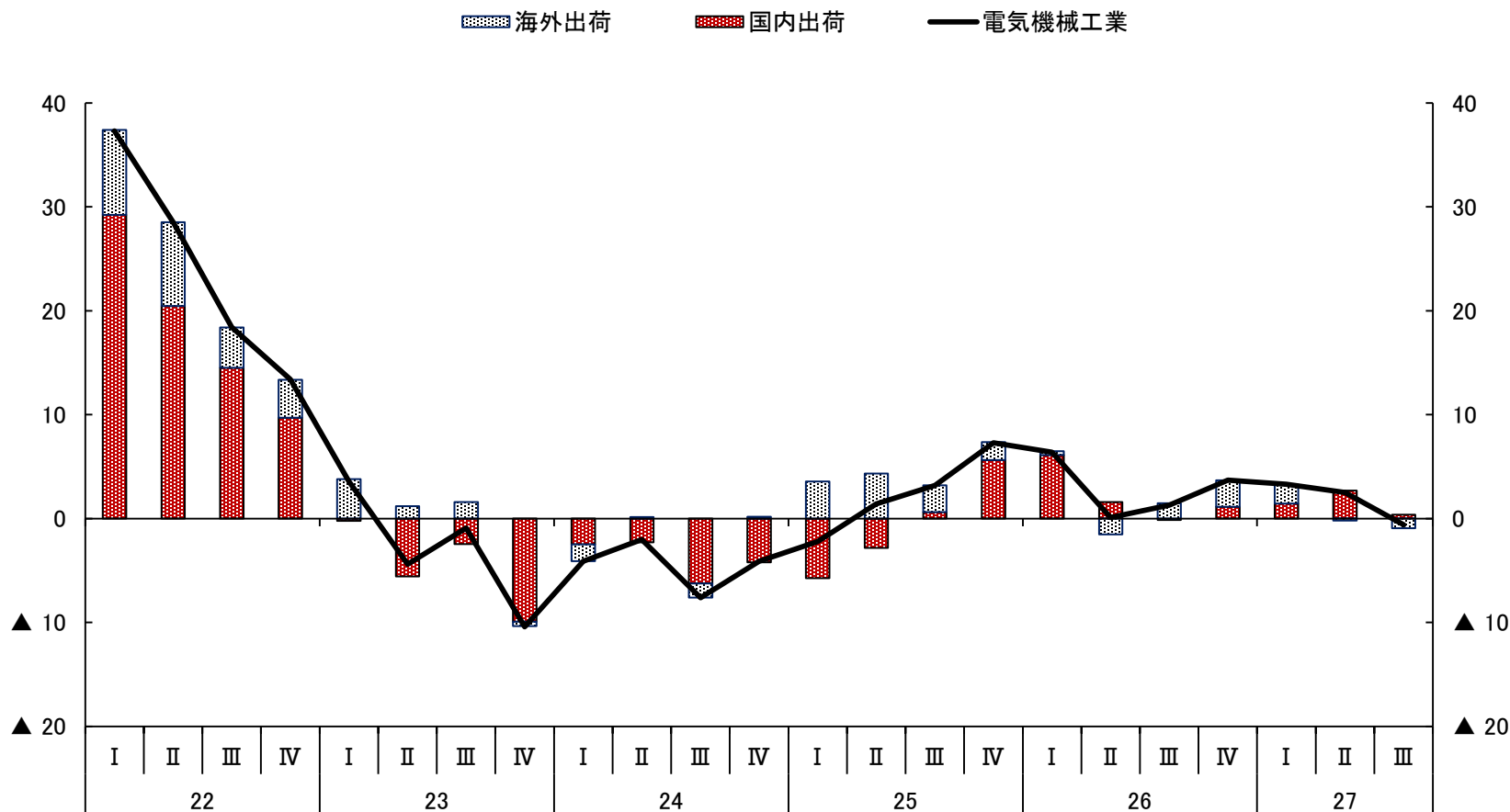


電気機械工業の原指数の推移（総括表）

	26年度	26年	27年	
		7～9月期	7～9月期	前年同期比
グローバル出荷指数	98.3	99.4	98.8	▲ 0.6
国内出荷指数	91.0	92.3	92.8	0.5
国内向け	88.7	90.2	90.7	0.6
輸出向け	97.9	98.6	99.1	0.5
海外出荷指数	118.1	118.7	115.2	▲ 2.9
自国向け	116.2	114.9	114.7	▲ 0.2
日本向け	135.7	138.9	130.2	▲ 6.3
第三国向け	108.7	109.7	106.1	▲ 3.3

電気機械工業のグローバル出荷指数の推移（前年同期比、内外寄与度）

27年Ⅲ期の電気機械工業のグローバル出荷指数は、前年同期比▲0.6%低下。海外出荷指数は、同▲2.9%低下。国内出荷指数は、同0.5%上昇。海外出荷の寄与は同▲0.9%、国内出荷の寄与は同0.4%となった。



電気機械工業の出荷海外比率（品目ベース）、逆輸入比率、海外市場比率の推移

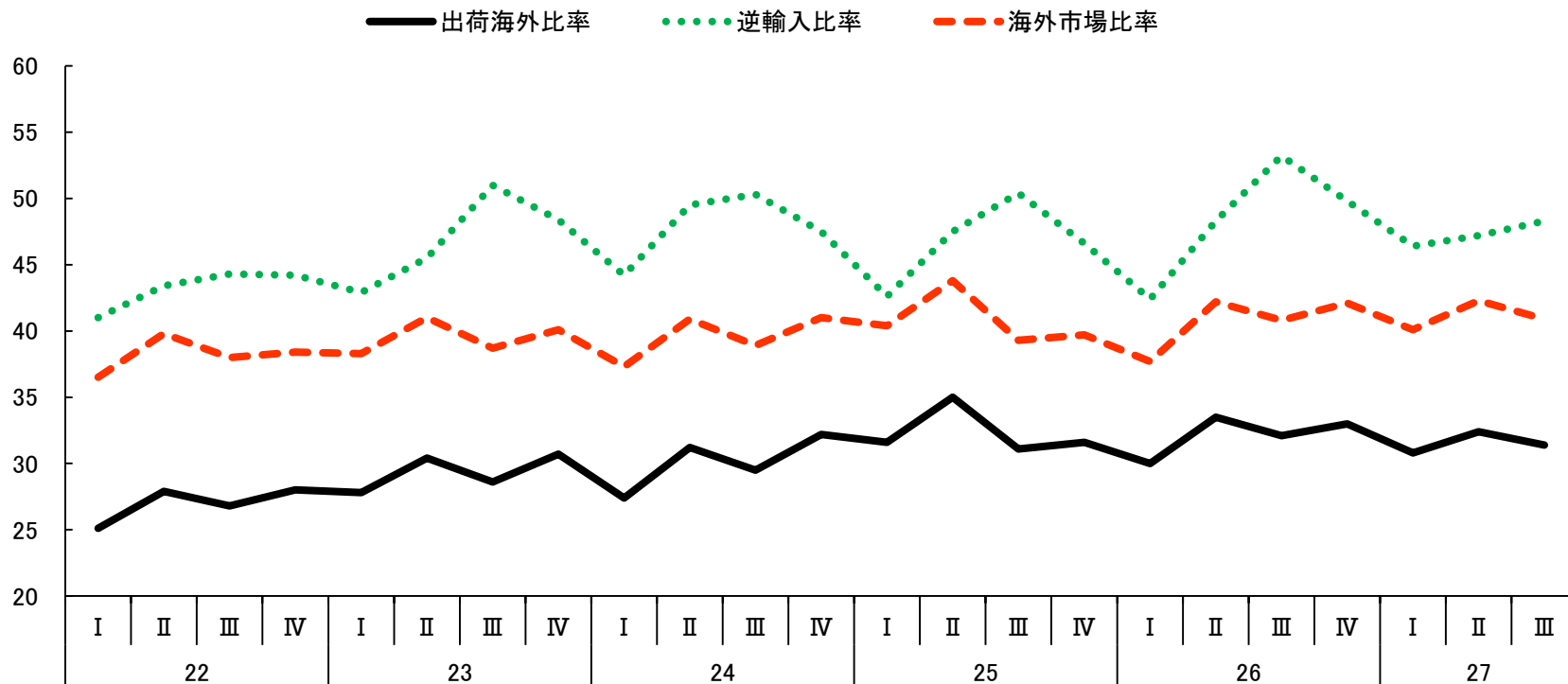
- 27年Ⅲ期の電気機械工業の出荷海外比率は31.4%（29.4%）となった。
- 27年Ⅲ期の海外市場比率は40.9%（41.0%）となった。
- 27年Ⅲ期の逆輸入比率は48.3%（24.5%）となった。

注1) () 内は製造業全体の比率。

注2) 製造業出荷海外比率：日本国内の鉱工業の活動と日系現地法人の活動の比率

海外市場比率：グローバル出荷のうち、海外市場に出荷される割合

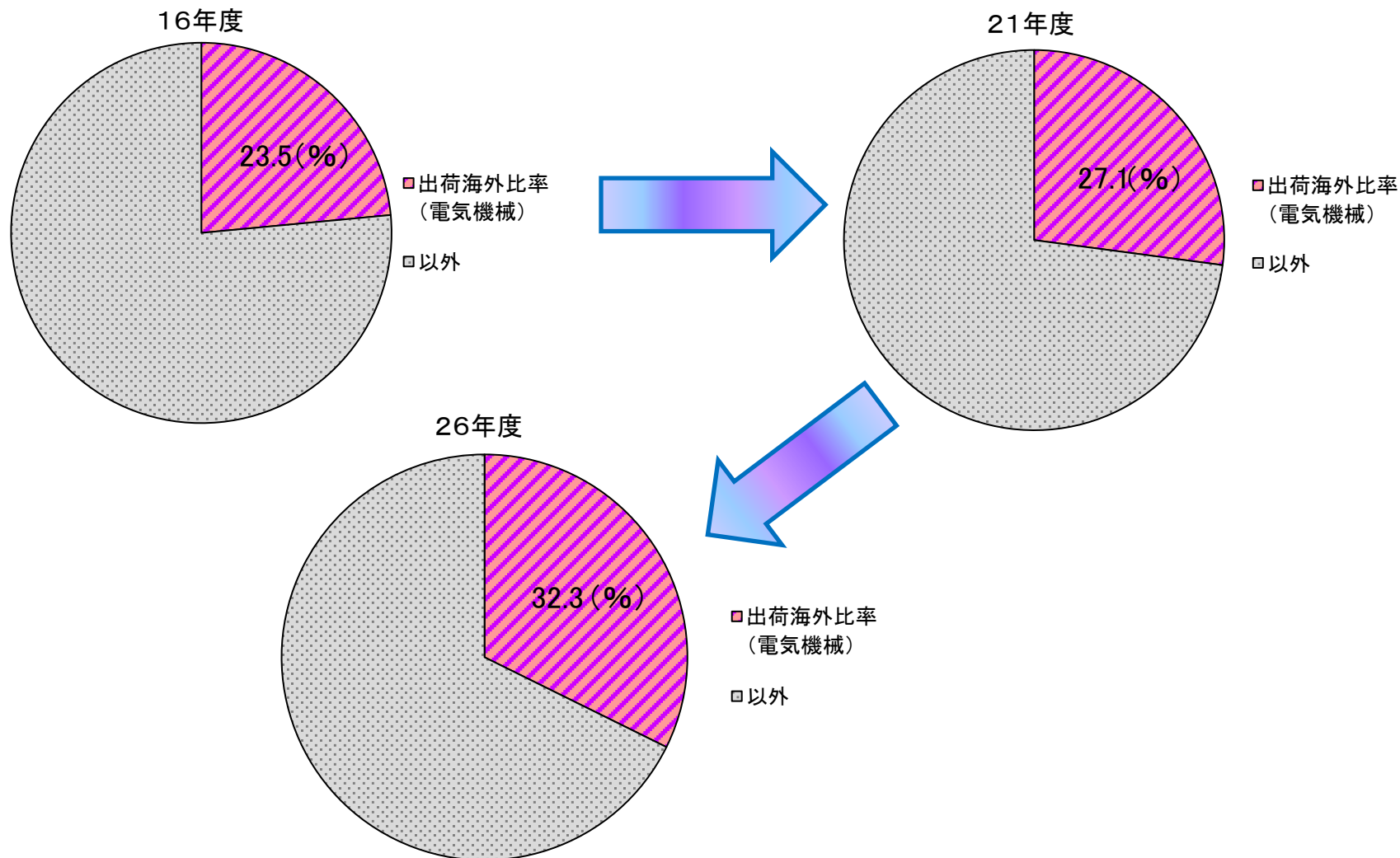
逆輸入比率：日本の輸入のうち、日系現地法人の日本向け輸出の割合



電気機械工業の長期比較（5年度おき）

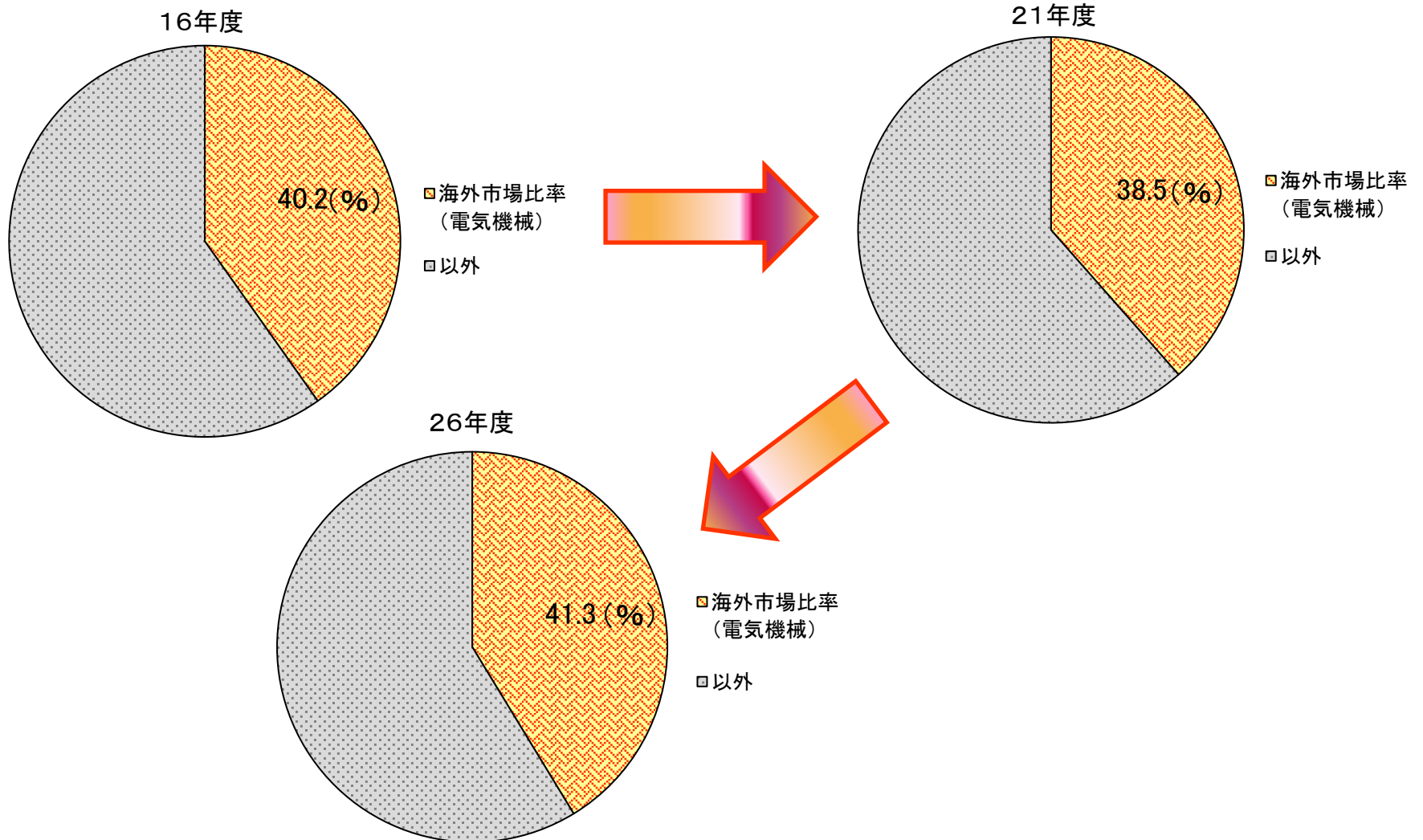
	16年度	21年度	26年度
グローバル出荷指数	87.5	87.6	98.3
国内出荷指数	91.6	87.3	91.0
国内向け	87.5	87.1	88.7
輸出向け	104.4	87.8	97.9
海外出荷指数	76.3	88.4	118.1
自国向け	81.6	89.6	116.2
日本向け	60.2	88.1	135.7
第三国向け	80.5	87.0	108.7

26年度の電気機械工業の出荷海外比率は32.3%で、過去最高となった。



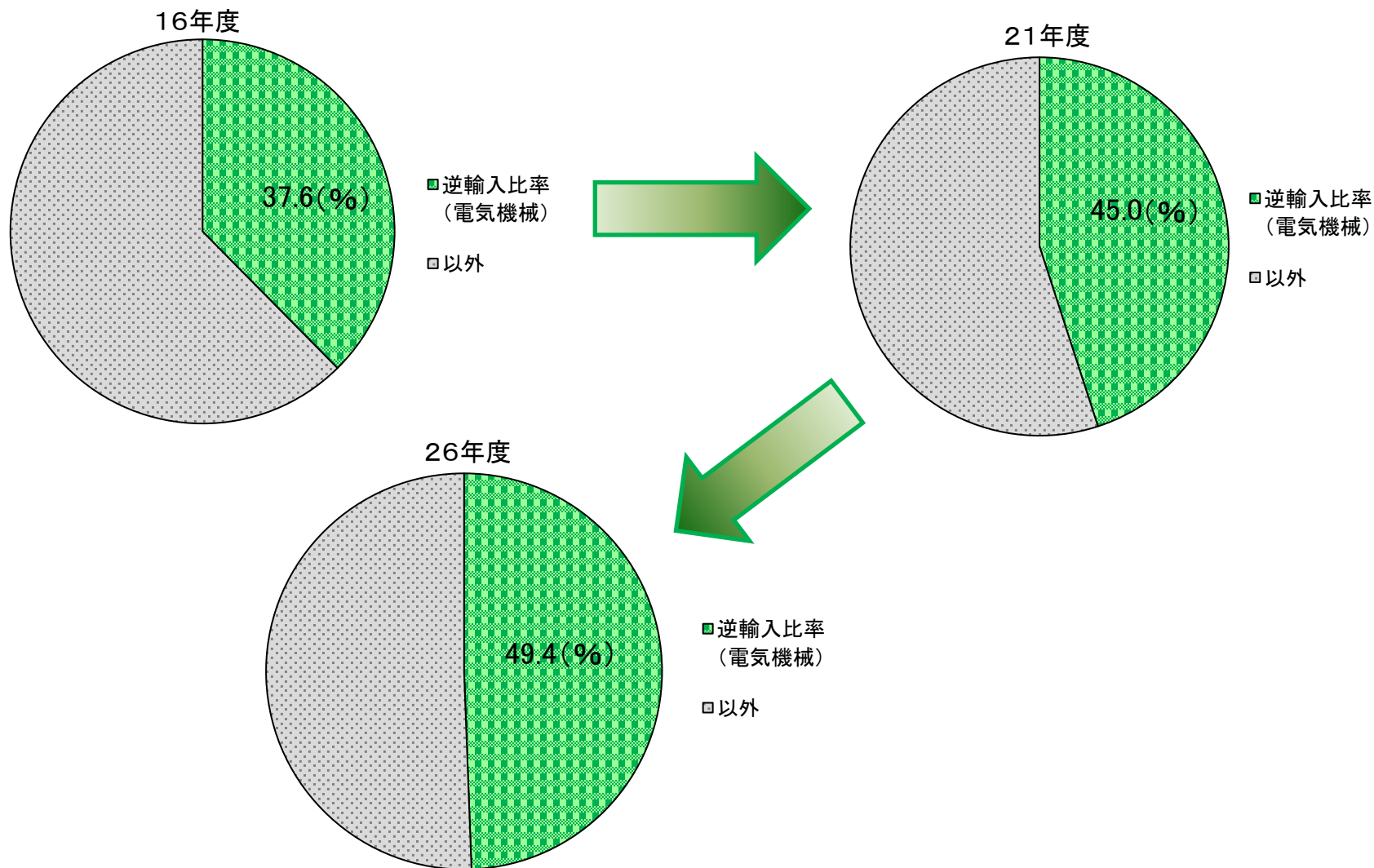
電気機械工業の海外市場比率の推移：グローバル出荷のうち、海外市場に出荷される割合

26年度の海外市場比率は41.3%で、過去最高となった。



電気機械工業の逆輸入比率の推移：日本の輸入のうち、日系現地法人の日本向け輸出の割合

26年度の逆輸入比率は49.4%で、過去最高となった。



各比率の比較表

単位：(%)

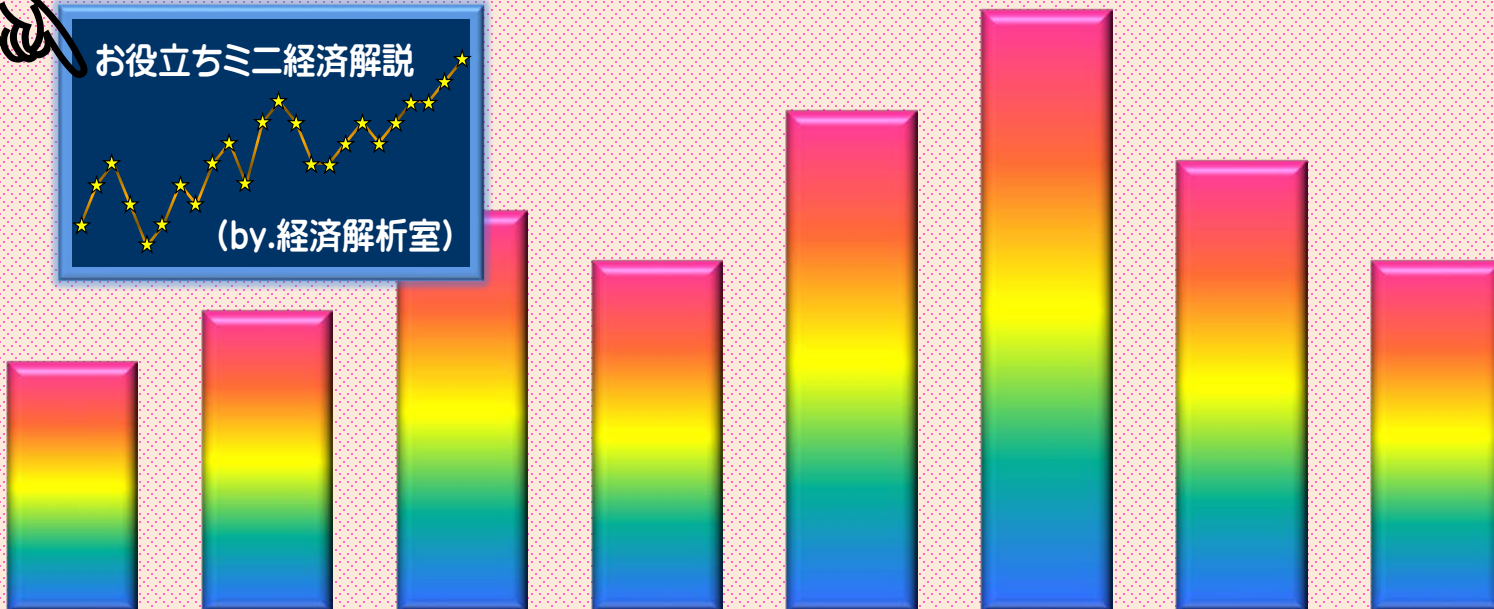
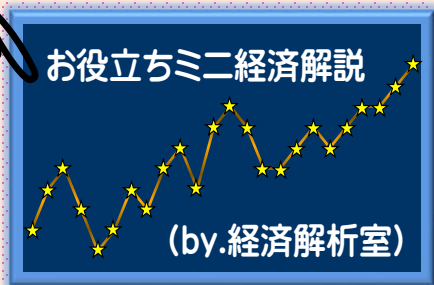
	製造業全体		輸送機械工業		電気機械工業	
	26年度	27年7~9月期	26年度	27年7~9月期	26年度	27年7~9月期
出荷海外比率	28.7	29.4	46.5	48.1	32.3	31.4
海外市場比率	40.5	41.0	58.8	59.7	41.3	40.9
逆輸入比率	25.5	24.5	64.1	65.0	49.4	48.3

注意点

- 本資料の試算を行う際に、使用するデータ（海外現地法人四半期調査、鉱工業指数、日銀輸入物価指数）が速報値から確報値へ塗り替えられることなどに伴い、本資料の数字も前の四半期の数字から変わる。
- このため、「産業活動分析」や「ミニ経済分析」等の方法で過去に提供した、グローバル出荷指数の数値と、今回計算し直した数値には、違いが生じていることに留意。
- 年の表示は和暦であり、元号は特記しない限り原則として平成である。

こちら是非御覧下さい！

- ◎ ミニ経済分析：色々なテーマあります
- ◎ お役立ちミニ経済解説：総合ポータルサイトです



お役立ちミニ経済解説、
ミニ経済分析、
動きの見える経済指標、
経済解析など